

ふたみ会議事録

2009. 07. 26

I 法被の件

- ・神社参拝、御神輿巡幸見学のときに着る。→法被各自の法被を用意する。
- ・持っていない人は、誰かに借りる。もしもなくても、やぐらは担げる。統一感をとるために法被なくても、ふたみ会シャツを着る。
- ・やぐら練りこみのときは、ふたみ会シャツ+法被(肩当て用で使うとよい)

II 詰め所(連絡所)

- ・「会所」にすると、対外的に連絡調整しなくてはならなくなる。
→「会所」とせず「連絡所」扱いにする。
- ・投光器 コードリールを準備しなくてはならない。(ミツが準備)
- ・クーラーボックスが家にある人は持ってくる。(中田・青井・榎本・日浦・寺部)
- ・各自イスを用意すること。
- ・電力は中田家から拝借できる。

III 31日(金)の行動

- ・連絡所づくり
- ・本厄と前厄会所(リカーハウスのところ)へごあいさつ 中田家へごあいさつ
- ・一杯会

IV 1日(土)の行動

- ・来年務める前厄の役目をしっかり見学する 「御神輿の置き台」
- ・今年のふたみ会の役割は、やぐら練りこみのサポート 本町・西町・相生
午前の御神輿巡幸が終わったら、連絡所に集合。昼食は会で用意する(たぶんホカ弁を調達する)。(昼食は会費から負担)
昼から参加の人は13時に連絡所に集合 ここで各区割り振りを決定
14時に行動開始

V 2日(日)の行動

- ・来年務める前厄の役目をしっかり見学する
「神輿の置き台」 「たいまつ持ち」
- ・空いている午前中に何をするか。→みんなで買出し+連絡所バーベキュー
バーベキューについては、会費から出さずに参加者負担とする。
バーベキューの道具を準備する。U字溝があると便利だが後処分が大変。

VI 帽子

熱中症対策として、麦藁帽子を会費で買う。100~200円位の安い物で可